

各 位

会 社 名 株式会社アマナ
 代 表 者 代表取締役社長 進藤 博信
 (コード番号 2402 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役Platform Design 部門担当
 石亀 幸大
 (TEL. 03-3740-4011)

特別損失・法人税等調整額の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年12月期第2四半期連結会計期間（2020年4月1日～2020年6月30日）において、特別損失及び法人税等調整額を計上いたしましたので、お知らせいたします。また、2020年3月4日に公表いたしました2020年12月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

当社は、DX（デジタルトランスフォーメーション）をキーワードに働き方の進化を見据えたロケーション・ファシリティの最適化に係る意思決定を行い、それに伴い退去するオフィス・スタジオに係る資産について、使用期間の変更により投資額の回収が見込めなくなったため、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しております。

その結果、連結・個別決算において、特別損失として減損損失 580 百万円を計上いたしました。

2. 法人税等調整額の計上

今後の業績の見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産の一部取崩及び繰延税金負債の計上を行ったことから、連結決算において法人税等調整額 110 百万円を計上いたしました。

3. 2020年12月期通期連結業績予想の修正（2020年1月1日～2020年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	23,400～24,000	300	150	20	4.02
今回修正予想（B）	未定	未定	未定	未定	未定
増減額（B－A）	—	—	—	—	
増減率（％）	—	—	—	—	
（ご参考）前期実績 （2019年12月期）	23,031	97	11	△223	△45.01

修正の理由

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、業界全体の需要が減衰し、当社グループでは撮影・イベントの延期等の影響により受注額が減少し、2020年度は大幅な減収減益を想定しております。

国内外の経済情勢・企業収益の動向による広告需要の変動の可能性もあり、新型コロナウイルス感染症の収束時期の見通しが立たない現時点では、業績予想を合理的に算出することが困難な状況です。

以上のことから、2020年3月4日に公表いたしました2020年12月期の通期業績予想を一旦取り下げ、未定とさせていただきます。今後、合理的な算定が可能となった段階で改めて公表いたします。

以 上